伊賀市社協だより
あいあいまがはらおやまおやまだえの
令和2年8月1日発行
No.173
8月号

伊賀市社協 新型コロナウイルス対策 緊急支援活動を行っています。

調査活動
市民ニーズや困りごとの実態把握および分析

住への支援
住宅確保のための支援

食への支援
食べることに困っている方に緊急食糧の提供

新たなサービス開発
コロナによって起こった新たな問題へのサービス開発

▶緊急メッセージ

新型コロナウイルス感染症の影響によって、伊賀市内でも仕事を失った、食べるものがない、住む場所がない、人と繋りにくくなったなど、様々な生活課題が発生しています。

今後もリーマンショック以上の本格的な不況が来ることが予測されており、市民が一丸となってこの苦境期を乗り越えていけるよう、伊賀市社協では新型コロナウイルスの影響に伴う様々な生活課題に対し、緊急支援活動を行っています。

この活動にご賛同いただき、みなさまからお寄せいただいたご寄付は、支援活動に有効に活用させていただいております。引き続き、ご支援ご協力のほどよろしくお願い致します。

社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会　会長　福壽 勇

新型コロナウイルス対策緊急支援募金
寄付総額（7月6日現在）**208万3620円**

♥寄付金・保存食の支援を受付中

伊賀市社協 コロナ 緊急支援活動

地域のステキな支えあい活動

No.14（いっぷくしてだぁ～こ）

阿保地区ってどんなところ？

伊賀市の南部に位置し、旧青山町の中心地域にある。名張市と隣接しており、生活圏域でもある。
【人口2,494人／世帯数1,236世帯／高齢化率41.1%（R1年9月現在）

いっぷくしてだぁ～こ

★介護予防サロンの設立

平成28年11月に空き家を改修し、ひとり暮らしのお年寄りが外出するきっかけになり、誰もが気軽に集える憩いの場づくり、地域の活性化につながればと、阿保西部区町づくり会「笛吹の里」が中心となり、市の介護予防サロンを設立しました。サロンメンバーを中心に、地域のボランティア２５名で運営しています。

★居場所とコミュニティビジネスの展開

サロンは、出入り自由な場所となっており、カラオケ大会や映画観賞会、人形作り、そば打ち体験なども行っています。また、ワンコイン（100円）でコーヒーを楽しめるほか、土曜日は地域の旬の野菜を使った「田楽定食」を提供。季節によって、ざるそば・味ご飯・しいたけどんぶりを週替わりで提供し、ランチを目当てに市外遠方から訪れる利用者もいます。最近は、川上ダム工事現場見学会に合わせ、「ダムカレー」の提供も始めました。

★開設時間★
10:00～16:00（週5日）
（定休日／火・日曜日）

一日20食限定!!「田楽定食」

ライスがそびえる「ダムカレー」

♥阿保地域の地域想いびと♥

阿保地域担当 地域福祉コーディネーター　恒岡三恵

平成30年から青山地域の6自治協を担当しています。

「いっぷくしてだぁ～こ」は、平成28年の設立から、新しいことに挑戦し続け、進化しているとてもアットホームなサロンで、地域の憩いの場として活用されています。

今後も、地域の活性化に向けて、スタッフのみなさんと一緒に考え、阿保西部区のステキな支えあい活動をお手伝いしていければと考えています。

★地域の銘菓の復刻

地域内の「大村神社」では、地震を起こす巨大ナマズを抑えているという「要石（かなめいし）」にちなんだ銘菓がありましたが、廃業によりなくなりました。そこで、過去に職人が修業し、製造工程のノウハウを持つ老舗の和菓子店からサロンメンバーが製造方法を学びました。

また、製造には厨房の改修が必要となったことから、地元郵便局の協力を得て、書き損じハガキを募集したり、助成金を獲得するなどで改修費用を確保し、約２年の年月を経て、念願の「要石」の復刻と製造販売が実現しました。

「要石」は、1個170円で販売

さまざまな活動を通じて、高齢者のいきがいづくりや認知症予防、地域の活性化、自主財源の確保など、「一石三鳥」ともいえる効果が生まれています。

書き損じハガキの回収箱設置や呼びかけにご協力いただいた、青山郵便局の福井局長さんと大田さん

地域の方や、市外等の遠方からも沢山来てもらい、青山地域を知ってもらいたいです。サロンから、青山の魅力を発信していけたらと思います。

■いっぷくしてだぁ～こ
代表　大田 節子さん

生活福祉資金の特例貸付が９月末で終了します。

伊賀市社協では、新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、生活に困窮する方へ下記の特例貸付や食糧支援を実施しています。特例貸付の受け付けは令和２年９月30日までとなります。

（厚生労働省 生活福祉資金貸付制度）

生活福祉資金の特例貸付

緊急小口資金

新型コロナウイルスの影響を受け、休業などで収入の減少があった世帯に、20万円以内を無利子(※)で貸付します。

（※）償還期間内の完済の場合

総合支援資金

新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等で生活に困窮している世帯に、2人以上の場合は月20万円以内、単身の場合は月15万円以内を原則3ヶ月以内を無利子(※)で貸付します。

まずは、緊急小口資金で生活の立て直しを図り、それでも厳しい場合は、総合支援資金の活用を検討します。

令和２年３月から６月まで、生活福祉資金の特例貸付に関する相談件数は 400 件を超えており、緊急食糧提供数は 200 セットを超えています。緊急食糧のご寄付に心より感謝いたします。

詳しくは、伊賀市社協　くらしサポートセンターおあいこまでお問い合わせください。

TEL：0595-22-0084
E-mail：oaico@hanzou.or.jp

上野総合市民病院より

『熱中症を予防しましょう』

伊賀市立上野総合市民病院
栄養管理課 管理栄養士　中井（なかい） 紘子（ひろこ）

暑くなってくると熱中症に注意が必要です。特に高齢者は熱中症になりやすく、重症化しやすい傾向があります。高齢者は体の水分量が少なく、水分の蓄えが少ないこと、のどの渇きに気づきにくいこと、食が細くなり、栄養の不足や偏り、食事からの水分摂取も少なくなっていることなどから熱中症になりやすいと考えられています。

食事を規則正しく、バランスよく食べることは、熱中症予防にも大切なことです。ご飯・パンなどの主食、肉・魚・卵・大豆製品などの主菜、野菜・海藻類などの副菜をそろえて食べるように心がけましょう。特に夏場は食が細くなり、素麺のような食べやすいものを食べることが多くなります。素麺の主な栄養素である糖質は重要なエネルギー源ですが、糖質をエネルギーに変える為には、ビタミンB1が必要です。豚肉、豆類などに多く含まれます。ニンニクやネギなどに含まれるアリシンと一緒に食べると、より効果的に吸収することができます。

ビタミンCは、睡眠不足や紫外線などの酸化ストレスによって消費されやすく、汗からも失われる為、夏場は意識して摂りたいビタミンです。パプリカ、ピーマン、ゴーヤ、キウイフルーツなどに多く含まれます。ビタミンCは水に溶けやすく、熱に弱い為、サラダなど生食が効果的に摂取できます。パプリカやピーマンに含まれるビタミンCは、加熱しても壊れにくい特徴があります。

一食に食べる量が少なくなっている場合は、間食から補いましょう。ヨーグルトなどの乳製品や果物などはタンパク質、ビタミン、ミネラルが摂取できる為、おすすめです。

水分補給は、汗をかいていなくてもこまめに行うようにしましょう。普段の水分補給には、お茶やお水が適しています。緑茶やコーヒーなどのカフェインを多く含むものは利尿作用があり、水分補給には向きません。汗をかきやすい入浴前後や就寝前、起床後、毎食後など、水分を飲むタイミングを決めておくとよいでしょう。アルコール類には利尿作用がある為、飲んだ以上に尿となって水分が排出されてしまいます。飲みすぎに気を付け、最後に水を1～2杯飲んでおくようにしましょう。バランスのよい食事と早め、こまめな水分補給で熱中症を予防しましょう。

■伊賀市立上野総合市民病院
☎0595（24）1111

「地域福祉団体助成事業」ってなあに？

★共同募金配分金事業として、市内で地域福祉に取り組む 当事者組織 、ボランティア･市民活動団体 、地域団体、社会福祉施設で、先駆的に福祉活動事業を行い、他から助成等を受けることが困難な地域福祉団体に対し、

① 助成対象団体が行う活動に必要な資材、機材購入費
② 助成対象団体が行う研修及び調査活動に必要な経費
③ その他、伊賀市共同募金委員会会長が必要と認めた事業
④ 令和３年３月３１日までに完了する事業への助成をしています。

★令和２年度は、44 団体へ 1,562,600 円の助成により、地域福祉の推進をはかります。
★各事業の実施にかかる費用の一部を助成しています。
★助成対象事業内容については、申請書に基づき、記載しています。

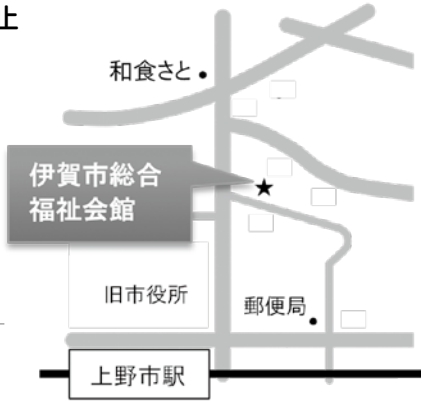
団体名（順不同）	助成対象事業内容	決定額(円)
伊賀市立大山田小学校	『自分がすき！友達が好き！大山田がすき！』講師謝礼･バス借上げ代助成	60,000
伊賀市立大山田中学校	大山田中学校　人権総合学習　講師謝礼・バス借上げ代助成	60,000
母子寡婦福祉会 青山支部	園芸福祉講座　講師謝礼助成	20,000
こそだち応援隊しゃぼんだま	こそだち応援隊しゃぼんだま　講師謝礼助成	30,000
伊賀市障害者福祉連盟青山支部	青山支部会員交流会　講師謝礼助成	30,000
	合計	1,562,600 円

生活にお困りの外国人住民の方へ 食糧支援と相談会のお知らせ

要予約 先着100名

新型コロナの影響で、生活の状況が変わり、困っている方などに、無料で食糧を提供します。

日時／2020 年 8月9日 日
11:00～15:00
場所／伊賀市総合福祉会館 駐車場
※暴風警報発令時は中止



○対象／伊賀市在住の外国人住民の方で、ひとり親世帯、失業および勤務日数や残業時間が減少して減収している方など

申込・お問い合わせ先

NPO法人 伊賀の伝丸 ☎0595-23-0912 mobile 080-3590-7612
伊賀市社会福祉協議会 上野地域センター ☎0595-21-1112

●主催／（福）伊賀市社会福祉協議会　●共催／NPO 法人 伊賀の伝丸
●協力／伊賀市民生委員児童委員連合会・子育て応援 わいわい いがっこ

★この事業は、赤い羽根フードバンク活動等応援助成「新型コロナによって“今日食べることに困る人をゼロにする”プロジェクト」および、伊賀市社協上野地域センター会費事業を活用して実施します。

赤い羽根共同募金配分金事業

令和２年度 地域福祉団体事業助成先一覧

伊賀市共同募金委員会では、共同募金配分金事業として伊賀市内における地域福祉にかかる当事者組織、ボランティア団体及び地域団体等で、先駆的に福祉活動事業を行い、他から助成等を受けることが困難な地域福祉団体に対し、申請により助成を行っています。

去る５月２２日、伊賀市共同募金委員会において厳正なる審査の上、下記のとおり助成金交付を決定しました。

団体名（順不同）	助成対象事業内容	決定額(円)
羽根区	花いっぱい運動及び座椅子整備　備品購入助成	17,500
伊賀市立友生小学校	人権総合学習　講師謝礼助成	30,000
伊賀市立上野西小学校	わくわく体験事業　講師謝礼助成	30,000
神戸地区支え合いネットワーク協議会	支え合い体制づくり先進地視察　講師謝礼助成	30,000
依那具区	いきいきサロン「ほほえみ会」の活動展開　備品購入助成	12,400
伊賀市立依那古小学校	人権総合学習　講師謝礼・バス借上げ代助成	60,000
里ふる里会	楽々お座敷チェア購入事業　備品購入助成	12,400
伊賀市立府中小学校	「住みよさをつくろう」事業　講師謝礼助成	30,000
伊賀市立成和西小学校	「学校・保護者・地域がひとつになって子どもを育む学校づくり」講師謝礼助成	30,000
伊賀市立成和東小学校	聞き取り・体験学習　講師謝礼助成	30,000
あやめ会	和座敷テーブル購入事業　備品購入助成	14,900
上野手をつなぐ育成会	上野手をつなぐ育成会療育キャンプ開催事業　助成	65,000
伊賀市障害者福祉連盟上野支部	ボウリング教室、料理教室、社会見学等開催　講師謝礼助成	30,000
伊賀市母子寡婦福祉会上野支部	体験教室、手芸教室、寄せ植え教室開催　講師謝礼助成	30,000
岩倉区	いわなみクラブ交流事業　講師謝礼助成	30,000
西高倉自治会	座敷椅子導入事業　備品購入助成	37,200
つくしんぼ	未就学児とその親が参加交流する研修会　講師謝礼助成	10,000
伊賀市立久米小学校	地域との交流事業　講師謝礼助成	30,000
伊賀音楽療法研究会	音楽療法実践講座開催事業、備品整備　備品購入助成	77,800
わいわいいがっこ	「子ども食堂わいわいいがっこ」備品整備事業　備品購入助成	90,000
いきいきサロン白藤会	いきいきサロン白藤会　備品購入助成	22,500
中柘植区きらく会	機材：合唱伴奏用キーボード購入　備品購入助成	12,000
中柘植区たすけ愛　きずなの会	機材：ホワイトボード購入　備品購入助成	36,000
子育てサークルプレいちご	子育てサークルプレいちご　講師謝礼助成	20,000
伊賀市立西柘植小学校	地域との交流事業　講師謝礼助成	30,000
物堂区なごみサロン	物堂区なごみサロン　備品購入助成	12,400
大道区	高座椅子購入事業　備品購入助成	21,000
阿山心身障害児（者）保護者会	地域福祉交流会（クリスマス会）　講師謝礼等助成	40,000
あやま＆いがリウマチあゆみの会	あやま＆いがリウマチあゆみの会　講師謝礼助成	30,000
河合地域住民自治協議会	地域共生社会実現講演会　講師謝礼助成	30,000
あやま介護者の会「太陽の会」	あやま介護者の会「太陽の会」リフレッシュ事業　講師謝礼・バス借上げ代助成	30,000
伊賀市立阿山小学校	人権総合学習　講師謝礼助成	30,000
伊賀市立玉滝小学校	「一人ひとりの存在や思いが大切にされるなかまづくり・地域づくり」講師謝礼助成	30,000
阿波地域住民自治協議会	第13回さるびの寄席【敬老の日】高齢者記念品配布事業　謝礼助成	30,000
ＮＰＯ法人あわてんぼう	山里レストラン事業　備品購入助成	96,200
中島ふれあい・いきいきサロン	中島ふれあい・いきいき事業　備品購入助成	93,000
川北区	公民館炊事場設置の冷蔵庫入替事業　備品購入助成	27,300
猿野区	猿野区民ふれあい祭り　講師謝礼助成	30,000
須原区	区民交流のためのコピー複合機購入　備品購入助成	45,000

４ページへ続く↗

後見人のつどいのご案内

「後見人のつどい」は、日頃の後見活動でわからないこと、不安に感じていること等を後見人同士で語り合い、専門家の助言を受け、より良い後見活動につなげていくためのものです。

当日は、日頃後見活動をしていて、わからないこと、困ったこと、不安に感じていることの相談に、弁護士、医師、社会福祉士などが応じます。日頃、後見活動されている方で、一人で不安に感じている方・仲間づくりをしたい方、参加をお待ちしております。

【日時】**8月20日（木）13時～15時**
【場所】名張市役所 2階 庁議室
【対象者】後見人もしくは被後見人が伊賀市・名張市の方
【参加費】無料
【申込方法】8月14日（金）までに電話、FAX、メールでお申し込みください。
【申込・問い合わせ先】
伊賀市社協本部内
伊賀地域福祉後見サポートセンター
☎21-9611／FAX21-8123
メール kouken@hanzou.or.jp

認知症・介護予防教室のご案内

「音楽療法うたおう会」で、楽しく健康づくりをしませんか？
（無料・事前申込必要）

《いがまち会場》
【日時】**9月7日（月）10時～11時**
【場所】いがまち保健福祉センター「愛の里」（定員25名）

《島ヶ原会場》
【日時】**9月3日（木）10時～11時**
【場所】島ヶ原会館（定員50名）

《阿山会場》
【日時】**9月8日（火）10時～11時**
【場所】阿山保健福祉センター（定員20名）

《大山田会場》
【日時】**9月9日（水）13時30分～14時30分**
【場所】大山田農村環境改善センター（定員50名）

《青山会場》
【日時】**9月11日（金）10時～11時**
【場所】青山福祉センター（定員50名）
【お申し込み先】各地域センターまで
※事前に検温の上、当日受付にてお知らせください。発熱や咳等の風邪症状や体調がすぐれない方は、参加をお控えください。
※7月号でご案内した、8月の「音楽療法うたおう会」は、新型コロナ感染症予防のため中止します。

『ウェブ福祉の就職フェア』実施！

福祉の仕事をお探しの方を対象に、新型コロナウイルス感染防止対策としてウェブサイトに福祉事業所の情報を公開するウェブ福祉の就職フェア（オンライン面接会）を実施します。

※オンライン面接を希望の方は事前申込が必要です。
【サイト公開日】8月1日（土）～
【参加事業所数】46事業所（予定）
【問い合わせ先】
（福）三重県社会福祉協議会
三重県福祉人材センター
☎059-227-5160

介護職員初任者研修及び生活援助従事者研修（通信講座）受講生募集

福祉・介護職場の人材不足を改善するため、働いていない方を対象に介護職員初任者及び生活援助従事者研修の通信講座の受講生を募集します。

【応募要件】三重県に住民登録をしている働いていない方で、概ね70歳未満の方。
【定員】各39名（応募多数の場合は抽選）
【受講料】無料（テキスト代は自己負担）
【スクーリング会場】
三重県社会福祉会館
（津市桜橋2-131）
【申込・問い合わせ先】
三重県福祉人材センター
介護職員初任者研修担当
☎059-227-5160

＊そのほかにも福祉分野の研修を開催しています。詳しくは、三重県福祉人材センターのホームページでご確認ください。

若者の職業的自立のための総合相談窓口
いが若者サポートステーション 無料 サポステ 地域若者サポートステーション
～15～39歳までの「働きたい悩みを抱えている人とその家族」を支援します～
就職氷河期世代の人も、「サポステ・プラス」(40～49歳)で応援します。
★就職相談と各種講座をしています(要予約)★
仕事にいかせる!!
コミュニケーション・マナー講座
「好感の持てる話し方 基礎編」
8月11日(火) 10:00～11:30
講師／伊藤友木子さん(株)Will Staff
無料「パソコン講座」開催
【PC入門・ワード・エクセル・パワーポイント】
●日程/8月17日(月)/20日(木)/24日(月)/27日(木)/31日(月)
●時間/10:00～15:15
■住所／伊賀市上野丸之内500 ハイトピア伊賀3階
■☎&Fax／0595-22-0039 ■メール／iga-saposute@npo-en.or.jp
■開所日／月～金曜日 9:00～17:00 (土・日・祝 年末年始は休み)
ハローワーク伊賀 出張相談日／8月18日(火) 13:00～16:00

今日からできる簡単手話講座

＊すみません＊

つまんだ右手の右手2指の指先を眉間にあてる。軽く頭を下げ、顔の正面に立てた手を前に出す。

伊賀市健康福祉部障がい福祉課 ☎22-9657

シリーズ

わたしの終活

No.2 遺産相続をめぐるトラブル

Nさん・女性（66歳）

私たち夫婦の間には、子どもがいません。先日夫が病気で亡くなり、当然、全ての財産を相続すると思っていました。しかし、夫の兄弟から預貯金や不動産の一部に対して、遺産を受け取る権利があるという連絡がありました。生前、夫は兄弟との関係が悪く、ほとんど交流がなかったこともあり、夫婦で大変な時を乗り越えてきた思い出の結晶でもある遺産の一部が第三者に渡ることには抵抗があり、困っています。

●夫婦に子どもがいない場合には、妻だけでなく、夫の兄弟も相続人になります（夫の父母が死去されている場合）。この場合、事前に遺言書を作成し、「妻に全財産を相続させる」ということを遺言しておくことができれば、兄弟姉妹には遺留分がないことから、妻が全財産を相続することができます。

残された配偶者のために準備をすることが、終活の第一歩です。

遺言を作成することをおすすめします。

●遺贈の例

私は夫と二人暮らしで、子どもはいません。終活をしていたところ、私たちの財産は、最終的にはほとんど会ったことのない甥や姪に相続されるということを知りました。そうなるくらいならと、夫婦で納得できる遺贈先を探し、長年住んだ地元の福祉に役立ててもらいたいと、社会福祉協議会に遺贈をすることにしました。

私たちの想いを、地元の多くの人の幸せのために役立ててほしいです。

●遺贈の方法●

■ 遺言による寄付
（ご本人による寄付）

■ 相続財産からの寄付
（相続人による寄付）

■ 香典・供花代からの寄付
（ご遺族などによる寄付）

まずは、お問い合わせください。

温かい想いを実現させていただきたく、スタッフがお話をお伺いいたします。

お電話・メールで
☎ 0595-21-5866
メール kikaku@hanzou.or.jp

伊賀市社協　遺贈

社会福祉法人
伊賀市社会福祉協議会
企画課　遺贈相談担当
〒518-0829 伊賀市平野山之下380番地5
伊賀市総合福祉会館1階

数字で見る伊賀市の福祉

令和２年5月31日現在（前月比）

伊賀市の人口	９０，３８３人（－109人）
65歳以上の高齢者	２９，６６３人（－１８人）
高齢化率	３２．８％（±０．０％）
75歳以上の高齢者	１５，８０５人（－５人）
後期高齢化率	１７．５％（±０．０％）
介護保険認定者数	６，１４８人（＋１人）

※集計処理の関係で前々月末日時点の数値です。
※伊賀市の人口は外国人住民を含めた数です。
※ 65 歳以上の高齢者及び高齢化率には、外国人住民も含まれています。
※ 75 歳以上の高齢者及び後期高齢化率には、外国人住民も含まれています。
※ 75 歳以上の高齢者の全人口に占める割合を後期高齢化率と表記しています。
※介護保険認定者数は要支援・要介護認定者数です。

あなたのまちのふれあい・いきいきサロン No.159

平松ふれあい・いきいきサロン

メンバー数／21 名
開催場所／平松構造改善センター
開催頻度／年 10 回

平松ふれあい・いきいきサロンは、令和２年１月からスタートした新しいサロンです。立ち上げのきっかけは、代表の松山さんが以前に民生委員をしていた頃から、地域の高齢者から「平松にも、みんなで集まれるサロンがあったらなあ」という声をたくさん聞いていたからです。その後、地域の仲間や区長、民生委員に声をかけ、思いに賛同してくれたメンバーで話し合い、活動を開始しました。初めて行われたサロンでは「えらい久々やなあ、元気しとったんか？」と再会を懐かしむ声も。この日は新年会もかねて、立ち上げメンバー手作りの心温まるお弁当を味わい、ジャンケンゲームやビンゴゲーム等で大いに盛り上がりました。

活動内容は、立ち上げメンバーだけでなく、「皆さんと一緒に企画していくサロンやから、やってみたいことがあったらぜひ聞かせて」と参加者に呼びかけます。松山さんは、「いずれは世代間交流ができるような場も作っていきたい。まずはサロンが地域に根づき、多くの人と触れ合えるよう声かけを大切にしていきたい」と話されました。

我ら！ふくしレンジャー No.168

Let's Country Dance

森林（もりばやし）　幸代（さちよ）さん
島ヶ原（しまがはら）カントリーダンス代表
会員数 13 名（平均年齢 68.6 歳）

●活動を始めたきっかけ

2007 年国際交流協会“オーストラリア等多文化交流事業”が島ヶ原で開催され、そのなかで、アメリカ生まれのビートの利いたカントリーミュージックに合わせ、ラインダンス「カントリーダンス」を踊っているのを見て、「私たちも踊りたい」と思い、活動をスタートさせ、13 年を迎えます。

●活動内容

月１回は講師の指導を受け練習していますが、ステップを覚えることが難しく、月２回の自主練習も行っています。その練習を通して、仲間づくりとステップを覚えることで認知症予防にもつながるのではないかと楽しく練習に励んでいます。そのおかげで、地域の夏祭り、盆踊り、いきいきサロン、世代間交流などの事業や、老人施設などから声掛けいただき、みんながよく知っている曲に合わせてダンスを披露し、地域の人や新たな人との出会いと交流を楽しみに活動しています。

●今後の抱負

T（楽しく）・N（仲良く）・K（格好よく）をモットーに体力の続く限りダンスを続けながら「カントリーダンス」の楽しさを伝えていければと思っています。

編集後記

緊急事態宣言が解除された今も、失業により１日20件もの緊急食糧の提供や、住まいを失う方がいるなど、今後もさらに厳しい状況が予測されます。社協では、今後の社会情勢を先読みしながら、迅速な緊急支援活動を行えるよう、これからも努めて参ります。

編集・発行 伊賀市社会福祉協議会

本部
〒518-0829　平野山之下380番地５ 伊賀市総合福祉会館１階
☎0595(21)5866／FAX0595(26)0002

地域センター
上野
〒518-0829　平野山之下380番地５ 伊賀市総合福祉会館１階
☎0595(21)1112／FAX0595(21)8123
いがまち
〒519-1413　愛田 513 番地 いがまち保健福祉センター「愛の里」
☎0595(45)1012／FAX0595(45)1050
島ヶ原
〒519-1711　島ヶ原 4743 番地 島ヶ原福祉センター「清流」
☎0595(59)3132／FAX0595(59)3145
阿山
〒518-1313　馬場 1128 番地の１ 阿山保健福祉センター
☎0595(43)1854／FAX0595(43)1577
大山田
〒518-1422　平田 656 番地の１ 大山田福祉センター
☎0595(47)0780／FAX0595(46)1165
青山
〒518-0226　阿保 1988 の１番地 青山福祉センター
☎0595(52)2999／FAX0595(52)3555

●この広報誌は、社協会費、有料広告費等により発行しております。